

令和6年度 高次脳機能障害者「家族のつどい」実施要領

1 目 的

- (1) 高次脳機能障害者の家族が語り合い等をおして障害についての理解を深めるとともに負担感や孤独感を軽減し、対応力の向上を図る。
- (2) 高次脳機能障害者の家族支援のあり方について検討する。

2 実施主体 新潟県精神保健福祉センター

3 共 催 新潟市

4 対象者 高次脳機能障害者の家族

5 定 員 各回 15 人程度

6 実施方法

- (1) 日 時 年5回 各回とも午後1時30分から午後3時まで
- ・第1回 令和6年 6月13日(木)
 - ・第2回 8月8日(木)
 - ・第3回 10月10日(木) ※家族教室として開催
 - ・第4回 12月12日(木)
 - ・第5回 令和7年 2月13日(木)

*原則第2木曜日に行うこととする。

*感染症対策に留意する。中止の場合には申し込みのあった家族に連絡をし、ホームページに中止の旨を掲載する。

(2) 場 所 精神保健福祉センター 2階 研修室

(3) 内 容 語り合い、情報提供等

(4) スタッフ 精神保健福祉センター職員、新潟市こころの健康センター職員

7 申込方法

開催日の概ね1週間前までに、下記の申込先に電話で申し込む。

ただし、今年度のつどいから初めて参加を希望する方で、当所における相談歴のない方については、開催日の概ね2週間前までに申し込み、事前に担当者が面談や電話にて状況を確認する。

【申込先】新潟県高次脳機能障害相談支援センター(新潟県精神保健福祉センター内)

電話：025-280-0114

令和6年度 高次脳機能障害者「家族のつどい」のご案内

高次脳機能障害とは？

脳梗塞や脳出血

事故等の頭部外傷による後遺症



脳の損傷が原因で、記憶力、注意力、計画的に物事に取り組む能力や意欲が低下したり、感情のコントロールができにくくなったりする状態を「高次脳機能障害」と呼んでいます。

この障害は、外見からはわかりにくいいため、周囲からの理解が得られにくく、ご本人やご家族は戸惑い、さまざまな不安を持つなど共通した悩みを抱えています。そこで、新潟県高次脳機能障害相談支援センターでは、ご家族を対象とした「家族のつどい」を下記のとおり開催します。

みなさんで日ごろの悩みや思いを語り合いませんか。ご参加お待ちしております。

記

1 日時	第1回	令和6年	6月13日(木)	午後1時30分から午後3時まで *どの回からでも参加できます。 会場は1時から開放しています。
	第2回		8月8日(木)	
	第3回		10月10日(木)	
	第4回		12月12日(木)	
	第5回	令和7年	2月13日(木)	

※10月10日(木)は、家族教室として開催。詳しくは、裏面をご覧ください。

※感染症対策に留意し、中止とさせていただく場合があることをご了解ください。

(中止の場合には申込みされた方に連絡をし、ホームページに中止の旨を掲載致します。)

2 会場 新潟県精神保健福祉センター
(新潟市中央区上所2丁目2-3 新潟ユニゾンプラザ ハート館)

3 内容 日ごろの悩みや体験を語り合う
*スタッフが進行をお手伝いします。



皆さんのお話に勇気づけられ、情報も得られて、助かります。
(参加者の声)

5 申込み 開催日の概ね1週間前までに、電話でお申し込みください。
※今年度のつどいから初めて参加を希望される方で、これまで当センターへ相談をしたことのない方については、事前に担当者がお話を伺いますので、開催日の概ね2週間前までに、電話でお申し込みください。
※当日、体調不良の場合は、ご参加をお断りする場合があります。

【問合せ・申込み先】

新潟県高次脳機能障害相談支援センター
(新潟県精神保健福祉センター内)
電話：025-280-0114

主催 新潟県精神保健福祉センター
共催 新潟市

高次脳機能障害者「家族教室」のご案内

病気や事故により脳に障害を受けた後、記憶力、注意力、計画的に物事に取り組む能力、感情のコントロールや意欲が低下するなどの状態を「高次脳機能障害」といいます。

外見からは障害が分かりにくいいため、周囲からの理解を得られにくく、ご本人やご家族は戸惑い、さまざまな生活への不安を持つなど共通の悩みを抱えています。

そこで、ご家族を対象とした学びの場として「家族教室」を開催します。開催日時は、下記の通りです。関心のある方はこの機会にぜひご参加ください。

日 時 令和6年10月10日（木） 午後1時30分から午後3時まで

会 場 新潟県精神保健福祉センター
（新潟市中央区上所2丁目2-3 新潟ユニゾンプラザ ハート館）



プログラム

日 時	内 容	講師等
令和6年 10月10日（木） 13:30～15:00	オリエンテーション（5分）	
	講話 「高次脳機能障害とともに生活 するとはどういうこと？ ～障害理解と環境調整～」(45分)	【講師】 社会福祉法人 豊潤舎 新潟県障害者リハビリテーションセンター 所長 西片 寿仁 氏
	休憩（5分）	
	自己紹介・語り合い 「体験を共有しましょう」(30分)	※進行のお手伝いを センター職員が行います。
	まとめ・アンケート記入等 (5分)	

*都合により、内容の一部を変更する場合があります。

*新潟県高次脳機能障害相談支援センター・新潟市こころの健康センターの職員がスタッフとして参加します。

*高次脳機能障害に関する基礎的なことを学ぶことができます。この機会にぜひご参加ください。

